



APEC JAPAN 2010
Ministerial Meeting on Food Security in Niigata

第2章

APEC新潟会合関連の取り組み

Activities on the APEC JAPAN 2010 Ministerial Meeting on Food Security in Niigata



1 開催の支援

(1) ボランティアの活躍

■活動期間 平成22年10月14日(木)～18日(月)

■場 所 新潟駅、宿泊ホテル、会合会場、ほか

新潟を訪れるエコノミー・国際機関代表団の滞在を支援するボランティアを募集。70人が代表団の滞在サポートや地元情報の提供などを行いました。



展示ブースで、新潟の魅力を発信



宿泊ホテルでエコノミー・国際機関代表団の新潟滞在を支援



歓迎レセプションでは、新潟の食材をふんだんに使った料理で歓迎



朱鷺メッセ31階の展望室では、宮浦中学校の生徒とともに、眼下に広がる新潟の景観について説明



同伴者プログラムで、新潟の土産品を紹介



コーヒープレイクでは、スイーツの説明やパティシエとの通訳などに活躍



笑顔で見送り



見送りの際、新潟駅新幹線ホームでバン副大臣(ベトナム)と記念撮影

(2) 子どもたちの活躍

① こども食料大使、APECこども特派員の活動

- 実施日 平成22年10月16日(土)
- 場 所 朱鷺メッセ4階マリンホール、ほか

こども食料大使(※①)2人によるワーキングランチでの歓迎のあいさつとAPECこども特派員(※②)4人による会合取材などを行いました。

- (※①) 食料自給率向上に向けた取り組み「フードアクションニッポン」の一環で農林水産省が任命
- (※②) APEC会議・会合の取材を目的に外務省APEC準備事務局が任命



鹿野大臣と記念撮影



鹿野大臣を取材

② コーヒーブレイクでのスイーツ提供

- 実施日 平成22年10月16日(土)
- 場 所 朱鷺メッセ4階ホワイエ

コーヒーブレイクで提供した南区フルーツスイーツコンテストグランプリ作品の考案者である青野萌華さんも、会場でスイーツの提供を行いました。



製菓を担当した川上啓介さん(ルーテシア)と南区フルーツスイーツコンテストのグランプリレシピ「梨のムース」を考案した青野萌華さん(中学2年生)

③ パノラマガイドでの説明

- 実施日 平成22年10月16日(土)・17日(日)
- 場 所 朱鷺メッセ31階展望室

新潟市立宮浦中学校の生徒と音読集団「ECHIGO」、ボランティアが協力して、眼下に広がる新潟の景観や歴史などについて代表团や会合関係者に説明しました。



代表団をガイド

④ 視察会での歓迎

- 実施日 平成22年10月17日(日)
- 場 所 みなとぴあ

新潟市立青山小学校合唱団の児童が、視察先の一つであるみなとぴあで、代表团の到着を歓迎しました。



青山小学校合唱団が清らかな歌声で代表団を歓迎

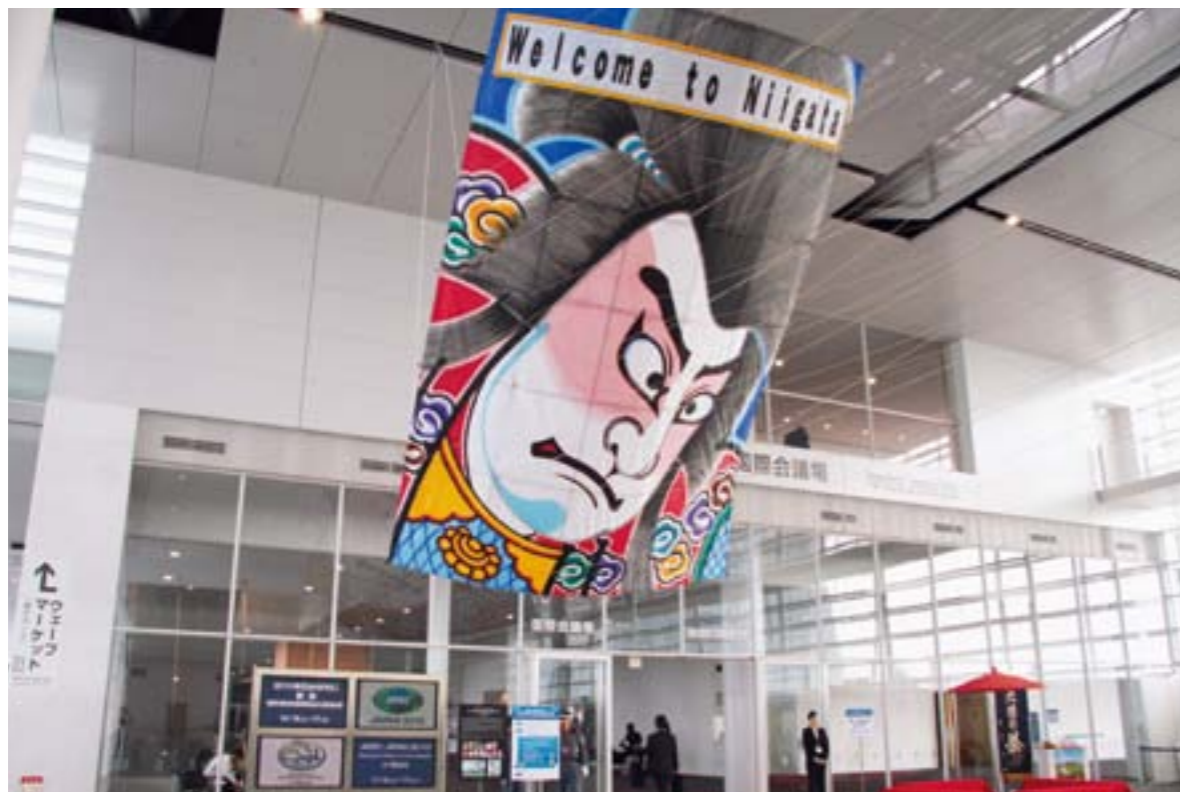
(3) 会場装飾・展示

■場 所 朱鷺メッセ交通広場、エントランスホール、アトリウム、エスプラナード、ほか

新潟の豊かな「自然・観光資源・食・花」を感じてもらおうと装飾、展示、装花で会場を彩り、会合関係者に新潟の魅力を発信しました。



新潟市出身の写真家・天野尚さんの作品(写真パネル)は、歓迎レセプションなど会場内の各所に展示



白根(南区)の大凧(役者組24畳サイズ)を展示



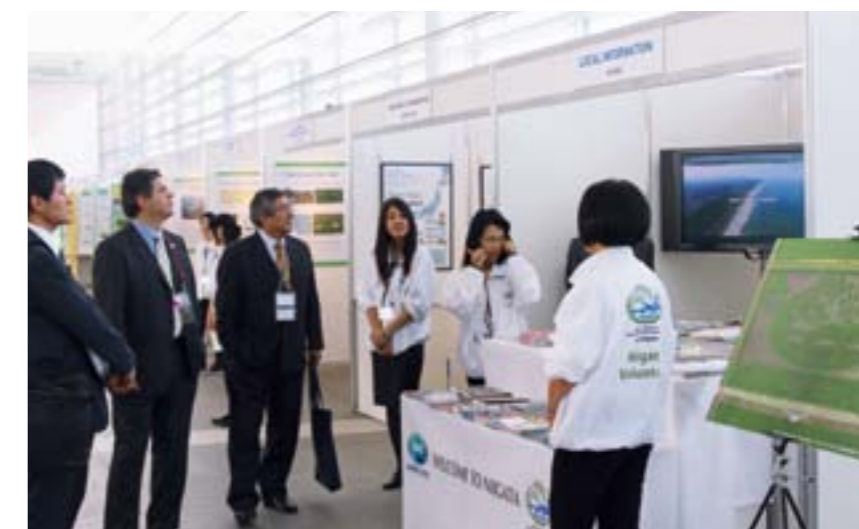
エスプラナードには、新潟の景勝地や観光資源を紹介した吊り下げパネルを設置



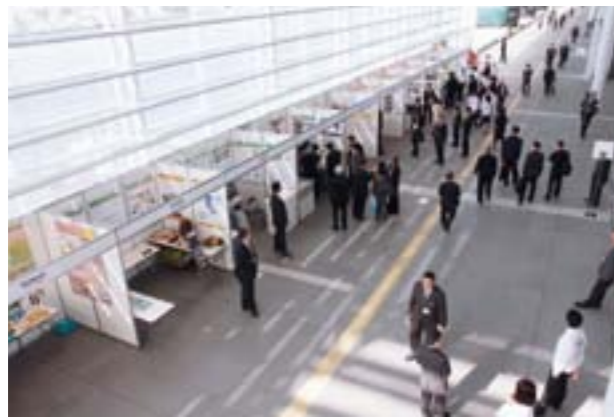
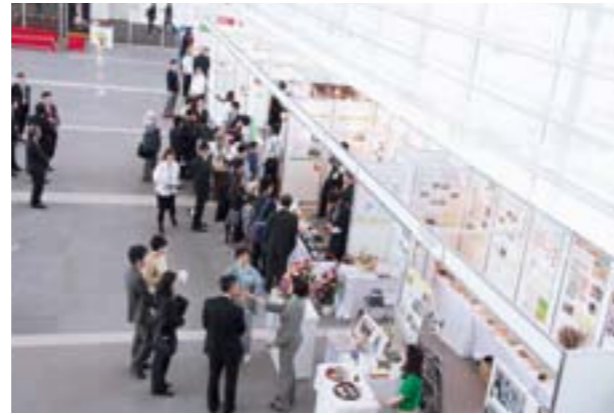
展示ブースで記念撮影をする会合関係者



巻(西蒲区)の郷土玩具「鯉車」には、会合関係者も興味津々



新潟観光情報ブースでは、各種観光パンフレットの設置や、映像放映で新潟をPR



新潟の食文化や食品産業、食料自給率向上の取り組み、観光などをPRするため、様々なブースを設置



試食コーナーは大人気



秋の新潟の棚田を表現



チューリップの切花と球根、ドウダンツツジで装花



交通広場に飾られたアザレアのプランター



青と赤を基調とし、「水の都 新潟」などをイメージ

(4) 協議会からの贈り物

会合の記憶、新潟の思い出をずっと心に留めてもらえるよう、会合参加者らに記念品を贈呈しました。



エコノミー・国際機関代表への記念品(新潟漆器「竹塗花器」)



会合関係者への記念品(コシヒカリ紙ノート)



会合関係者への記念品(亀田織ハンカチ)

(5) 花のおもてなし(ウェルカムフラワー)

- 実施主体 新潟市
- 協力団体 山の下地区コミュニティ協議会、桃山校区コミュニティ協議会、東山の下地区コミュニティ協議会、下山地区コミュニティ協議会、空港前商工振興会、新潟県立大学地域連携センター

エコノミー・国際機関代表団が到着する新潟駅と新潟空港に、歓迎の気持ちを込めて花を飾りました。



新潟空港に到着した代表団を「WELCOME to NIIGATA」の花文字で出迎え

(6) 果物のおもてなし(ウェルカムフルーツ)

- 実施日 平成22年10月14日(木)～16日(土)
- 場 所 宿泊ホテル

エコノミー・国際機関の代表を、地元の特産品である果物とジュースで歓迎しました。



ブドウ ロザリオピアンコとル レクチエジュース



メッセージカード(コシヒカリ紙)を添えて閣僚を歓迎

(7) 個別視察

一部代表団が、会合日程の前後の時間を利用して新潟を視察しました。

① メキシコ

■日 時 平成22年10月17日(日) 午後2時～3時

■場 所 カガヤキ農園(江南区)



農園の直売所前で記念撮影



さといもの栽培を視察するメキシコのマジョルガ大臣(中央)

② ペルー

■日 時 平成22年10月18日(月) 午前9時30分～11時

■場 所 グリーンプラント巻(西蒲区)



みつばなどの水耕栽培を視察



農場スタッフとの記念撮影

③ チャイニーズ・タイペイ

■日 時 平成22年10月18日(月) 午前9時30分～11時

■場 所 亀田郷土地改良区・窪田梨果園(江南区)



亀田郷について説明を受ける代表団



笑顔で梨の栽培を視察する陳主任委員夫妻

④ ブルネイ

■日 時 平成22年10月15日(金) 午前11時30分～午後0時30分

■場 所 加島屋亀田工場(江南区)



工場の概要などについて説明を受ける代表団

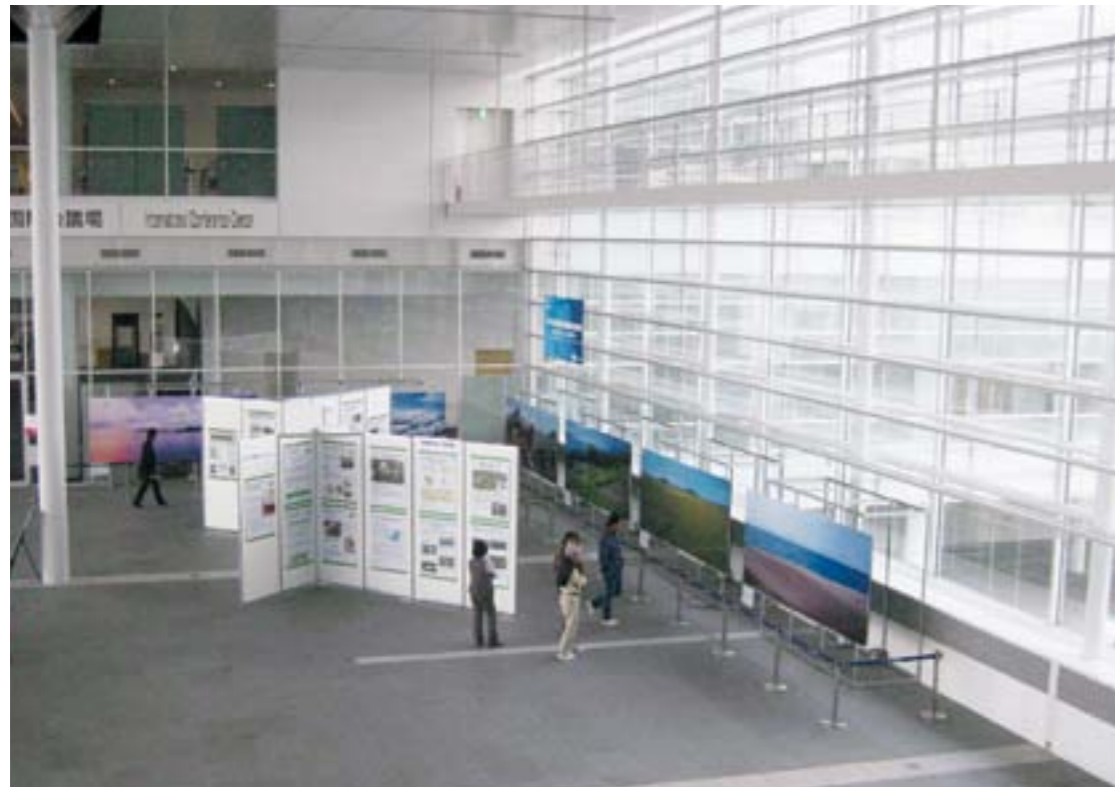


海産物加工品の製造工程を見学

2 APEC食料安全保障担当大臣会合展

- 日 時 平成22年10月28日(木)～31日(日) 午前9時～午後4時30分
- 場 所 朱鷺メッセ2階アトリウム、エスプラナード

パネルで会合期間中の様子を紹介しました。また、会合時に展示した、新潟の自然や農業などについて紹介したパネル、写真家・天野尚さんの作品(縦1.5m×横4m)を6点展示し、会合の雰囲気を再現しました。



会合展の様子



展示したパネルの一部

《 協議会とは 》

2010年日本APEC新潟食料安全保障担当大臣会合開催推進協議会とは、APEC新潟会合の円滑な開催に向けて、県民・市民とともに協力・支援を行うことを目的として、新潟県、新潟市、経済・農業団体などで構成しています。そして、国と連携して開催周知や機運の醸成、開催支援などの業務を担う組織です。